

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 東祥

コード番号 8920 URL <http://www.to-sho.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 沓名 俊裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 桑添 直哉

TEL 0566-79-3111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家及び個人投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,930	11.3	1,942	14.3	1,797	15.8	939	11.5
23年3月期第3四半期	8,027	1.3	1,699	△3.0	1,552	0.9	842	△1.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	53.41	—
23年3月期第3四半期	47.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	27,162	8,124	29.9	461.80
23年3月期	25,932	7,387	28.5	419.89

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,123百万円 23年3月期 7,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	10.2	2,520	14.6	2,300	15.0	1,220	13.9	69.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	17,592,351 株	23年3月期	17,592,351 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,925 株	23年3月期	1,889 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	17,590,432 株	23年3月期3Q	17,590,577 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により大幅に減少していた企業の生産活動もサプライチェーンの供給体制が整いつつあり、それに伴い雇用情勢も厳しい状況ではあるが一部持ち直しの傾向となつてはきてはいるものの、欧米等の景気減速懸念や円高等による景気下振れリスクの存在により先行感是不透明な状況で推移しております。

こうした経済状況のもとで、スポーツクラブ事業（「ホリデイススポーツクラブ」45店舗）、ホテル事業（「A B ホテル」5棟）、不動産事業（「A・C i t y」他賃貸マンション48棟）においては、「健康な生活を創造し、世のためひとのために尽くす。」の経営理念に基づき、お客様の「健康」に対するニーズに着実に応えることに努めてまいりました。

この結果、売上高は8,930百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益1,942百万円（同14.3%増）、経常利益1,797百万円（同15.8%増）、四半期純利益939百万円（同11.5%増）となりました。

<スポーツクラブ事業>

スポーツクラブ事業におきましては、平成23年10月に44号店「ホリデイススポーツクラブ苫小牧」、同月45号店「ホリデイススポーツクラブ出雲」を新規出店いたしました。

スポーツクラブ事業においては、お客様のニーズに対応したサービスを提供し、「Be a Dancer（ビー・ア・ダンサー）」（世界中のミュージックチャートを賑わす曲に合わせたダンスプログラム）等の新プログラムを開発し、お客様に提供いたしました。

また、平成23年10月にはホリデイススポーツクラブ長野、旭川、秋田、札幌清田及び長岡において、同12月にもホリデイススポーツクラブ弘前、宇都宮、名古屋鳴海、太田及び札幌北24条においてマシン増設に伴うリニューアルを実施いたしました。

この結果、前事業年度に開業した5店舗及び当第3四半期累計期間に開業した3店舗の増収効果により、売上高は7,168百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

<ホテル事業>

ホテル事業におきましては、朝夕食の無料サービス、ホームページを含めたインターネット経路の販売強化を継続的に実施した結果、売上高は738百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業における賃貸マンションの動向におきましては、1室当たりの単価が若干減少しているものの、一般賃貸物件の入居率もサブプライムローン問題以前の数値まで回復、売上高は1,023百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ1,230百万円増加の27,162百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金が878百万円、スポーツクラブ建設に伴い有形固定資産が193百万円、差入保証金が86百万円増加したためであります。

負債総額は、前事業年度末に比べ493百万円増加の19,038百万円となりました。

主な要因は、社債の発行により240百万円、スポーツクラブ建設に伴い長期借入金が314百万円増加したためであります。

純資産は、利益剰余金の増加により前事業年度末に比べ737百万円増加の8,124百万円となりました。

自己資本比率は、前事業年度末に比べ1.4ポイント増加の29.9%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している固定資産につきましては、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,614,330	2,493,045
売掛金	25,249	25,496
営業未収入金	102,733	248,367
商品	2,605	2,974
貯蔵品	31,078	20,242
繰延税金資産	81,453	52,433
その他	194,590	190,890
貸倒引当金	△100	△180
流動資産合計	2,051,941	3,033,270
固定資産		
有形固定資産		
建物	22,970,733	23,763,651
減価償却累計額	△6,343,744	△7,070,843
建物(純額)	16,626,989	16,692,807
構築物	1,632,698	1,695,698
減価償却累計額	△941,959	△1,038,362
構築物(純額)	690,739	657,336
機械及び装置	469,692	531,569
減価償却累計額	△194,053	△238,925
機械及び装置(純額)	275,638	292,643
車両運搬具	36,148	36,148
減価償却累計額	△23,693	△27,624
車両運搬具(純額)	12,454	8,523
工具、器具及び備品	562,209	589,174
減価償却累計額	△418,247	△460,738
工具、器具及び備品(純額)	143,961	128,435
土地	3,336,290	3,353,147
リース資産	205,858	205,858
減価償却累計額	△78,765	△110,668
リース資産(純額)	127,093	95,190
建設仮勘定	236,065	414,454
有形固定資産合計	21,449,233	21,642,538
無形固定資産	27,758	23,778
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,267,476	1,353,717
繰延税金資産	447,418	415,766
その他	654,322	658,003
貸倒引当金	△4,830	△4,860
投資その他の資産合計	2,364,387	2,422,627
固定資産合計	23,841,379	24,088,944
繰延資産		
株式交付費	3,491	1,920
社債発行費	35,535	38,825
繰延資産合計	39,026	40,746
資産合計	25,932,346	27,162,961

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,227	7,164
短期借入金	1,114,668	718,000
1年内償還予定の社債	520,000	620,000
1年内返済予定の長期借入金	2,679,890	2,953,390
リース債務	41,507	35,131
未払法人税等	489,741	349,896
その他	1,073,728	1,167,636
流動負債合計	5,931,762	5,851,219
固定負債		
社債	1,440,000	1,580,000
長期借入金	9,242,630	9,557,263
リース債務	90,080	66,347
役員退職慰労引当金	740,800	776,150
資産除去債務	162,516	165,862
その他	937,539	1,041,875
固定負債合計	12,613,567	13,187,498
負債合計	18,545,330	19,038,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	497,914	497,914
資本剰余金	361,264	361,264
利益剰余金	6,528,132	7,265,378
自己株式	△1,162	△1,180
株主資本合計	7,386,148	8,123,375
新株予約権	868	868
純資産合計	7,387,016	8,124,244
負債純資産合計	25,932,346	27,162,961

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	8,027,478	8,930,620
売上原価	5,541,839	6,176,078
売上総利益	2,485,639	2,754,541
販売費及び一般管理費		
役員報酬	188,055	199,530
給料	54,794	67,350
支払手数料	105,366	119,463
その他	438,382	425,364
販売費及び一般管理費合計	786,599	811,707
営業利益	1,699,040	1,942,833
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,219	3,739
受取手数料	79,435	80,337
雑収入	23,282	26,161
営業外収益合計	106,937	110,239
営業外費用		
支払利息	214,236	207,764
雑損失	39,415	48,298
営業外費用合計	253,651	256,062
経常利益	1,552,325	1,797,010
特別利益		
固定資産売却益	999	52
貸倒引当金戻入額	20	—
特別利益合計	1,019	52
特別損失		
固定資産売却損	—	1,147
固定資産除却損	2,987	112
ゴルフ会員権売却損	—	3,200
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	109,727	—
特別損失合計	112,715	4,460
税引前四半期純利益	1,440,630	1,792,603
法人税、住民税及び事業税	671,699	792,394
法人税等調整額	△73,926	60,672
法人税等合計	597,773	853,066
四半期純利益	842,857	939,536

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

(開示の省略)

四半期キャッシュ・フロー計算書、その他の注記事項、補足情報につきましては、第3四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。